

大麦栽培管理情報(第6号)

1 刈取前の留意事項

● カラスノエンドウの抜取り

実需者から、異物混入防止の徹底を求められています。特に、カラスノエンドウの種子は大麦に混入すると除去できないので、**収穫前に確実に抜き取っておきましょう。**



カラスノエンドウの種子(粒径3mm程度)が大麦に混入すると除去が困難!

種子 1目盛=1mm

**必ず圃場を確認!
異物や被害粒の混入防止を徹底しよう!**

● 被害粒の混入防止の徹底

検査規格における赤かび粒の混入限度は**0.0%**と厳しい基準となっています。刈取直前に必ず圃場を巡回し、赤かび病の発生の有無を確認しましょう。

被害粒の発生が認められる圃場は、収穫・乾燥を別扱いにしてください。



赤かび病



● コンバインの事前点検、使用前後の清掃の徹底

大麦の子実水分は、成熟期に近づくと急激に低下するので、コンバインの事前点検は早めに行いましょう。コンバインの扱胴回転数は、水稻の場合より10~20%程度高め(麦仕様)にします。また、異種穀粒の混入を防止するため、コンバインの使用前後には清掃を徹底して下さい。

2 適期刈取り

大麦の成熟期は、圃場によって差があります。

右表を参考に、圃場ごとに刈取適期を把握し、適期を迎えた圃場から計画的に刈取りを行いきましょう。

○早刈りは粒の充実が不十分となりやすく、刈遅れは熟色不良や収穫ロス的重要因素となります。

○刈取りの目安は、茎葉と子実がほとんど黄化し、**屈曲した穂の割合が50%程度の時期**です(下図参照)。

○刈取後4時間以上放置すると「ヤケ麦」が発生し、品質が低下するので、早急に乾燥機または施設へ搬入しましょう。

○麦稈は焼かずにすき込みましょう。

○農業機械が圃場から出て道路を汚したら、各自で責任を持って清掃しましょう。

積算気温による成熟期の目安

出穂期	成熟期の目安
4/15	5/31～6/2
4/17	6/2～6/4
4/19	6/3～6/5

※積算気温は5月7日まで実測値を用い、その後は平年値で成熟期を予測

【大麦子実の水分変化と黄化状況 (ファイバースノウ)】

成熟期前日数	立毛状況	子実水分	茎葉や子実の状況
10日前頃		 水分48%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎が下部から黄化。(黄化程度:3割) ・芒のほとんどは黄化しているが、子実は緑色。
3日前頃		 水分38%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎の緑色がわずかに残る。 ・子実は緑色の粒がわずかに残る程度で張りがある。
成熟期		 水分30%	<ul style="list-style-type: none"> ・茎葉と子実のほとんどが黄化。 ・子実が固く引き締まる。 ・屈曲した穂の割合が50%程度。

平成29年産大麦乾燥調製稼働施設 : 立山カントリーエレベータ(立山町中林8 TEL:463-1143)

※ 利用時期等は各営農センターへご相談ください。